伊藤芳輝のフラメンコ・ギターを核にした日本最高峰のジプシー系アコースティック・アンサンブル！

インド発アラブ経由アンダルシア行きの音楽風景

第5回
有鄰館芸術祭

あなたは“スパコネ”を聴いたことがあるか!?

9.17 FRI

桐生市有鄰館 レンガ蔵

PM6:30開場▶PM7:00開演

前売3,000円 当日3,500円

全席自由

FLAMENCO GUITAR,COMPOSE

伊藤 芳輝（いとうよしてる）

東京都出身

10才よりクラシックギターを始める。武蔵野音楽学院にてジャズギターと、ジャズ理論を学んだ後、あらゆるジャンルの音楽に対応できるためのガットギターのスタイルを研究。木の実ナナ、西田ひかる主演のフラメンコ・ミュージカル「ロス・タラントス～バルセロナ物語」への参加を経て、スパニッシュ・コネクションを結成。音楽評論家、高橋将美氏に「やったね！この音楽に酔っぱらってしまいました。今、何よりも愛してます！」と激賞される。

VIOLIN

平松 加奈（ひらまつかな）

大阪府出身

4才よりバイオリンを始め、1988年、相愛大学音楽部に入学。久合田緑教授に師事。在学中にポップスバンドでバイオリンを弾き始め、ジャンルの超えた演奏活動を開始。1993年からは桑名正博のバンドに加入する一方、同年には劇場“飛天”のミュージカル「魔女の宅急便」一ヶ月公演でレギュラー演奏を務める。楽譜とインプロヴィゼイションの両方をこなす類いまれな才能が高く評価される。

TABLA

吉見 征樹（よしみまさき）

大阪府出身

84年タブラを始める。85年幅広い音楽追求の為ニューヨークへ渡る。87年よりインドボンベイにてタブラの大御所ウスタッド・アララカ・カーン師とその息子ザキール・フセイン師に師事。インド古典音楽やあらゆるジャンルでのセッションはもちろん、ダンス、ミュージカル、ファッション・ショー、演劇などの音楽に参加。アラブとインドの音楽を融合するユニット“アラビンディア”にも加わり、そのアラビンディアでは宇崎竜童のサポートも務めている。

now on sale!

1st album
「SPANISH CONNECTION」
¥2,854（税込）

2nd album
「Caliente
SPANISH CONNECTION II」
¥2,854（税込）

スパニッシュ・コネクション

Spanish Connection

チケットお問合せ／有鄰館・0277-46-4144